

FMS便り

言葉づかい

人権月間(11月7日)校長講話

第6号

令和6年11月15日(金)

信州大学教育学部附属松本小学校

今日のお話

自分の言葉づかいは
どうだろう？



11月は、人権月間です。「わたしが自分らしく過ごせる」ためにどうしたらよいか考えていく期間です。まず、みなさん自分の言葉づかいはどうか振り返ってみてください。乱暴な言葉を使っていませんか？今日は「ありがとう」を始めとするやさしい言葉について話をします。

外国語でありがとうはなんと申すか知っていますか？英語では「サンキュー」これはみなさんよく知っていますね。なぜサンキューがありがとうの意味なのか。一説によると「think you」あなたのことを思っていますという表現が変化してサンキューになったそうです。では、中国語では？「シェシェ」ですね。これは、漢字を見ると意味が分りますね。「謝謝」感謝の謝です。ヨーロッパの国も見てみましょう。フランスです。「メルシー」これも一説によると「天の恵み」という意味から「弱者や困っている人への恵み」ということで、ありがとうとして使われるようになったそうです。ではいよいよ日本の「ありがとう」の語源は？漢字にすると「有り難う」となります。これも一説によると有ることが難しい、それだけ貴重なことという意味からだそうです。

みなさんは、「ありがとう」と言われるとどう感じますか？悪い気はしないと思います。それは、セロトニンなど幸せホルモンと呼ばれるものが脳の中で生じ、安定した気分やリラックスした状態を作り出すからだそうです。ありがとう以外にもやさしい言葉はたくさんあります。「がんばって」「もう少しでできるよ」「無理しないで」「どうしたの？話し聞かよ」やさしい言葉をたくさん使えるといいですね。

○やさしい⇒ふわふわことば

×かなしい⇒チクチクことば

よく学校では、やさしい言葉を「ふわふわ言葉」、傷つくような悲しい言葉を「チクチクことば」と表現します。ここで、一緒に考えてみたいと思います。

「おまえなんかきらいだ！」と言うのはチクチクことばですね。これをふわふわ言葉に変えてみると、どうなるでしょう？「わたしは、悲しかった」自分を主語にして伝えるとふわふわ言葉になります。これは「I

(アイ)メッセージ」とも言います。次に「うそつき！」これもチクチク言葉です。「どうしてそう思ったの？」と、理由を聞くことでふわふわ言葉になり相手の状況や考えが分ります。「おそいから負けた」これはどうでしょう？「おそかったけど、

どのように言えばよいですか？



【チクチクことば】
おまえなんか
大きらいだ！

【ふわふわことば】
わたしは
かなしかった

どのように言えばよいですか？



【チクチクことば】
うそつき！

【ふわふわことば】
どうしてそう
思ったの？

どのように言えばよいですか？



【チクチクことば】
Aくんが
おそいから
まけた！

【ふわふわことば】
Aくんはおそか
ったけど、いっしょ
けんめいやって
いた！

一生懸命やっていた」と、がんばりやよさに目を向けるとふわふわ言葉になります。

ふわふわ言葉を使えるようになる基は、今話したように友のよさや個性を認めていくことだと思います。決して、みんなと違うことを理由に攻めたりいじめたりしてはいけないということです。こうして、一人一人が人権意識を高めていくのですが、それでも辛い思いや悲しい思いをしている場合は遠慮なく担任の先生に話をしてください。でも、友達や担任の先生に話しづらい場合は、校長先生、教頭先生、三浦先生を始めとした専科の先生方、そして、保健室の金井先生がいます。いつでも話を聞きます。

これからも、みんなが安心して過ごせる学校を創っていきましょう！



2024年10月11日「FMS祭」より

